報道機関各位

長岡市環境部環境政策課長



今繁殖期に生まれたヒナ3羽無事に巣立つ 長岡のトキの繁殖結果について

長岡市トキ分散飼育センター**1 など全国のトキ飼育施設における今期の繁殖結果がまとまりました。

長岡市では、ふ化した3羽が順調に成育し、無事に巣立ちを迎えました。現在、センターで飼育しているトキは合計12羽となります。

長岡市トキ分散飼育センターのトキの繁殖結果

ペア	産卵数	ふ化物	大況**3	育すう状況**4		
	建外	自然ふ化	人工ふ化	自然育すう	人工育すう	
C Fペア ^{*2} (オス6歳、 メス5歳)	ス6歳、 (うち1個発育中止、		1 羽	1 羽	O 羽	
C Kペア ^{*2} (オス6歳、 メス4歳)	ス6歳、 (うち2個破卵)		1 羽	2羽 (CFペア による育雛)	O 33	
	O (FE	1 羽	2 羽	3 羽	0 羽	
合 計	9 個	計	3羽	計 3 羽		

※別紙資料 全国で飼育しているトキの繁殖結果(新潟県報道発表資料)

※1 長岡市トキ分散飼育センター(寺泊夏戸地域)

佐渡におけるトキの飼育繁殖及び野生復帰を支援するため、佐渡トキ保護センターからトキを 受け入れ、分散飼育をしています。

※2 CFペア、CKペア

ペアにあてられた識別記号

※3 ふ化状況

親鳥のもとで卵がかえることを「自然ふ化」、ふ卵器(卵を温める装置)を用いて人工的に卵をかえすことを「人工ふ化」という。

※4 育すう状況

親鳥のもとでヒナが育つことを「自然育すう」、人間がヒナを育てることを「人工育すう」という。

問い合わせ:環境政策課 里村 Tm 0258-24-0528

新潟県報道資料



<環境省本省貼出、東京都、石川県、 出雲市、長岡市、佐渡市 同時発表>

> 令和5年8月8日 佐渡トキ保護センター

令和5年の飼育下におけるトキの繁殖結果をお知らせします

今年は、全国 7 施設の 19 ペアで繁殖に取り組み、24 羽が孵化し、このうち 21 羽が巣立ちました。

この結果、国内の飼育下におけるトキの総個体数は181羽となりました。

1 結果概要

(1)繁殖ペア

前年の 21 ペアのうち 5 ペア (BP、CB、CI、AW 及び CM) を解消し、新たに 3 ペア (CP、CN 及び CO) を形成し、計 19 ペアにより繁殖に取り組んだ。

(2) 産卵状況

3月10日の初産卵(CKペア)から、5月25日の最終産卵(BLペア)までの間に、計112個の産卵があり、うち45個が有精卵と確認された。

<1ペア当たりの産卵数> 5.9個(前年5.4個)

<有精卵率^{*}> 80.4% (前年 75.9%) ※ 有精卵率=有精卵/(産卵数-不明卵) *100%

(3) 孵化状況

45 個の有精卵のうち、21 卵は、発育中止や破卵により孵化に至らなかったものの、自然孵化により 16 羽、人工孵化により 8 羽、計 24 羽のヒナが誕生した。

<孵化率> 53.3% (前年73.2%)

(4) 育雛狀況

誕生した 24 羽のうち、自然孵化の3羽は育雛中に死亡したものの、残る 21 羽のヒナが巣立ちした。

<実績/繁殖計画> 21 羽/28.5 羽

(5)自然繁殖状況

自然孵化・自然育雛を基本に繁殖を進め、全体の約37%となる7ペアが自然孵化に、また、全体の約37%となる7ペアが孵化後の自然育雛に、それぞれ成功した。

<自然孵化・自然育雛> 7ペア (BT、CH、BS、CN、BO、CL及びCK) <人工孵化・自然育雛> 7ペア (BS、CN、BZ、CL、CF、CK及びBE)

2 飼育状況(令和5年8月8日現在)

単位:羽、個

	施設	成鳥	ヒナ R5生	計 (成鳥+ヒナ)	産卵
	飼育羽数	160	21	181	112
	佐渡トキ保護センター	65	0	65	48
	#野生復帰ステーション	57	2	59	4
	多摩動物公園	6	4	10	13
内訳	いしかわ動物園	10	7	17	13
P/ C	出雲市トキ分散飼育センター	11	3	14	20
	長岡市トキ分散飼育センター	9	3	12	9
	佐渡市トキふれあいプラザ	2	2	4	5

本件についてのお問い合わせ先 佐渡トキ保護センター

所長 森 章

電話: 0259-22-2445 携帯: 090-8015-1800

(表 1) 繁殖ペア一覧

ペア		8	× ♀)	飼育場所	方針
AA	ヨウヨウ		No. 226	センター	孵化は人工を基本とし自然も試行、育雛は自然を基本
AD	No. 89	×	No. 23	多摩動物公園	自然孵化及び自然育雛
BA	No. 370	×	イーシュイ	センター	孵化は人工を基本とし自然も試行、育雛は自然を基本
BE	No. 410	×	No. 247	ステーション	自然孵化及び自然育雛
BI	ホワヤン	×	No. 390	センター	孵化は人工を基本とし自然も試行、育雛は自然を基本
BL	ユウユウ	\times	No. 486	センター	自然孵化及び自然育雛
ВО	No. 545	\times	No. 454	いしかわ動物園	自然孵化及び自然育雛
BS	No. 502	\times	No. 345	多摩動物公園	自然孵化及び自然育雛
ВТ	No. 510	×	No. 608	佐渡市	自然孵化及び自然育雛
BZ	No. 594	×	No. 565	出雲市	自然孵化及び自然育雛
CC	No. 607	×	グワングワン	センター	孵化は人工を基本とし自然も試行、育雛は自然を基本
CF	No. 645	\times	No. 698	長岡市	自然孵化及び自然育雛
СН	No. 711	\times	No. 704	多摩動物公園	自然孵化及び自然育雛
СЈ	No. 738	×	No. 693	いしかわ動物園	自然孵化及び自然育雛
CK	No. 658	×	No. 741	長岡市	自然孵化及び自然育雛
CL	No. 726	×	No. 719	出雲市	自然孵化及び自然育雛
※ CN	No. 801	×	No. 401	いしかわ動物園	自然孵化及び自然育雛
% C0	No. 752	×	No. 786	出雲市	自然孵化及び自然育雛
※ CP	No. 717	X	No. 378	センター	孵化は人工を基本とし自然も試行、育雛は自然を基本

生) ※: 新規ペア

<再掲>施設別 単位:組

施 設 名	ペア数	備考
佐渡トキ保護センター	6	
" 野生復帰ステーション	1	
多摩動物公園	3	
いしかわ動物園	3	
出雲市トキ分散飼育センター	3	
長岡市トキ分散飼育センター	2	
佐渡市トキふれあいプラザ	1	
計	19	

(表 2) ペア別繁殖結果一覧

単位:個、羽

		産卵								孵化・育舞	雅				単立ち
^° ¬	ペア 飼育場所			有	「精卵			無精卵	不明卵		自然育雛		人工	死亡	
	即 自 場 川		自然孵化		人工	発育	破卵		(破卵)		_			育雛	
				うち仮親*1	孵化	中止						うち仮親*2			
AA	センター	(3						6	3					
AD	多摩動物公園	4	2						2	2					
BA	センター	10)					2	8	3					
BE	佐渡市	Ę	5		2		1		2	2 2	2				2
BI	センター	8	3					2	6	3					
BL	センター	7	7						7	7					
ВО	いしかわ動物園	4	4							4	4			1	3
BS	多摩動物公園	8	3 1		1		1	1	4	1 2	2 2	1 AD			2
BT	ステーション	4	4 3			1				3	3 2			1	2
BZ	出雲市	7	7		1	2		2	2	2 1	. 1				1
CC	センター	8	3			2		1	5	5					
CF	長岡市	Ę	5		1	1	3			1	. 1				1
СН	多摩動物公園	3	3 2						1	1 2	2 2				2
СЈ	いしかわ動物園	4	1				2		2	2					
СК	長岡市	4	1 1		1				2	2 2	2 2	2 CF			2
CL	出雲市	į,	9 2		1	1	1	3	1	1 3	3 2	1 CO		1	2
※ CN	いしかわ動物園	Ę	5 3		1				1	1 4	4				4
% C0	出雲市	4	1			3			1	L					
※ CP	センター	į.	9			3			6	3					
計		112	2 16		8	13	8	11	56	5 24	22	4	0	3	21

注)※:新規ペア

*1:自然孵化した個体のうち、仮親ペアにより自然孵化した個体数。なお、仮親が複数いる場合は、()内に内訳を記載 *2:自然育雛した個体のうち、仮親ペアにより自然育雛した個体数。なお、仮親が複数いる場合は、()内に内訳を記載

<参考1>トキの繁殖実績

単位:組、個、羽

区分	繁殖へ。ア	産 卵	1ペア平均	有精卵	有精卵率	無精卵	不明卵	孵 化	解 化 率
	(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/(B-D))		(D)	(E)	(E/C)
H11	1	4	4.0	2	66. 7%	1	1	1	50.0%
H12	1	10	10.0	2	20.0%	8	0	2	100.0%
H13	2	17	8.5	15	93.8%	1	1	13	86. 7%
H14	2	21	10.5	18	85. 7%	3	0	14	77.8%
H15	3	33	11.0	20	76.9%	6	7	19	95.0%
H16	5	34	6.8	25	75.8%	8	1	22	88.0%
H17	7	42	6.0	27	67.5%	13	2	22	81.5%
H18	9	46	5. 1	30	90.9%	3	13	23	76. 7%
H19	11	54	4. 9	30	69.8%	13	11	18	60.0%
H20	20	121	6. 1	55	56. 1%	43	23	31	56. 4%
順化ケージ除く	※ 16	※ 102	6. 4	※ 47	54.0%	※ 40	※ 15	※ 29	61. 7%
H21	18	113	6.3	61	61.6%	38	14	46	75. 4%
H22	21	149	7. 1	85	63.0%	50	14	66	77.6%
Н23	23	151	6.6	78	66. 7%	39	34	56	71.8%
計画繁殖外含む	※ 25	※ 155	6. 2	※ 79	65. 3%	※ 42	※ 34	※ 56	70. 9%
H24	26	147	5. 7	85	64.4%	47	15	60	70.6%
計画繁殖外含む	※ 29	※ 160	<i>5. 5</i>	※ 86	61. 9%	※ 53	※ 21	※ 60	69. 8%
H25	29	166	5. 7	89	63.6%	51	26	53	59.6%
H26	30	165	5. 5	85	65. 9%	44	36	61	71.8%
H27	29	188	6. 5	82	65. 1%	44	62	38	46.3%
H28	29	177	6. 1	76	60.8%	49	52	44	57.9%
H29	23	166	7.2	86	77.5%	25	55	53	61.6%
Н30	29	140	4.8	68	66. 7%	34	38	44	64. 7%
H31	28	157	5. 6	61	67.0%	30	66	45	73.8%
R2	27	133	4. 9	65	81.3%	15	53	45	69. 2%
R3	23	104	4. 5	59	83.1%	12	33	44	74.6%
R4	21	114	5. 4	41	75.9%	13	60	30	73. 2%
R5	19	112	5. 9	45	80.4%	11	56	24	53.3%
計	436	2, 564	5. 9	1, 290	68.2%	601	673	874	67.8%

※数値は参考値で集計に含まない

<参考2>飼育下におけるトキの個体数の推移

単位:羽

	- 11 VII W1) h , w0				
区分	個体数*1	增加*2	孵 化	受 入	減少*2	放鳥	中国移送	死 亡	
H10	1	_	-	_	-	0	-	_	
H11	4	3	1	2*3	0	0	0	0	
H12	7	3	2	1*3	0	0	0	0	
H13	18	13	13	0	2	0	0	2	
H14	25	14	14	0	7	0	2	5	
H15	39	19	19	0	5	0	3	2	
H16	58	22	22	0	3	0	0	3	
H17	80	22	22	0	0	0	0	0	
H18	97	23	23	0	6	0	0	6	
H19	95	20	18	2* ³	22	0	13	9	
H20	112	31	31	0	14	10	0	4	
H21	123	46	46	0	35	19	10	6	
H22	158	66	66	0	31	13	0	18	
H23	162	56	56	0	52	36	8	8	
H24	182	62	60	2*4	42	30	0	12	
H25	187	57	53	4^{*5}	52	34	7	11*6	
H26	202	61	61	0	46	35	0	11	
H27	188	39	38	1^{*7}	53	38	0	15	
H28	173	44	44	0	59	37	4	18	
H29	181	53	53	0	45	37	0	8	
Н30	179	47	44	3*8	49	38	0	11	
H31	177	46	45	1*9	48	37	0	11	
R2	176	45	45	0	46	34	0	12	
R3	182	44	44	0	38	31	0	7	
R4	175	32	30	2*10	39	33	0	6	
R5	181	25	24	1*11	19	13	0	6	
(増減) 計	_	893	874	19	713	475	47	191	

*1:各年12月末現在の個体数 (ただし、R5は現時点の個体数)

*2:年間(1月~12月)の個体数の増減を表す

*3:中国からの贈与または供与された個体数

*4: H24.1に保護した放鳥トキ

*5: H25.4に野外で保護したきょうだいペアの幼鳥

*6:H25.6に野生復帰ステーションから野外に逸出した1羽を含む

*7: H27.10に保護した放鳥トキ

*8: H30.4に保護した野生下生まれのトキ1羽及びH30.10に中国から供与された2羽

*9: R1.11に保護した放鳥トキ

*10:自然界で生まれた幼鳥をR4.5に1羽、R4.6に1羽の計2羽保護

*11:自然界で生まれた幼鳥をR5.7に1羽保護

<参考3>飼育下で孵化したトキの生年別飼育状況

単位:組、羽

	繁殖ペア		孵 化	上 個		見 状
区分	数数	孵 化 数	飼育中*1	中国への移送*2	孵化後死 亡 *3	放鳥
H11年生	1	1	1	0	0	0
H12年生	1	2	1	0	1	0
H13年生	2	13	4	2	7	0
H14年生	2	14	5	3	6	0
H15年生	3	19	4	4	11	0
H16年生	5	22	10	4	7	1
H17年生	7	22	6	2	6	8
H18年生	9	23	3	2	7	11
H19年生	11	18	2	1	5	10
H20年生	20	31	5* ⁴	4	7	16*4
H21年生	18	46	6	6	5	29
H22年生	21	66	9	5	11	41
H23年生	23	56	4	3	12*5	38
H24年生	26	60	8	3	15 ^{*5}	35
H25年生	29	53	3*7	4	10*6	37* ⁷
H26年生	30	61	6	2	12	41
H27年生	29	38	3	2	6	27
H28年生	29	44	8	0	15	23
H29年生	29	53	6	0	10	37
H30年生	29	44	7	0	10	28
H31年生	28	45	10	0	6	29
R2年生	27	45	11	0	7	29
R3年生	23	44	30	0	4	27
R4年生	21	30	27	0	3	7
R5年生	19	24	21	0	3	0

*1: 当該年に生まれた個体のうち、現在も飼育されている個体数

*2: 当該年に生まれた個体のうち、中国に移送された個体数

*3: 当該年に生まれた個体のうち、既に死亡した個体数

*4:放鳥後、野外で保護・収容した1羽を含む

*5:放鳥後、野外で保護・収容し、その後死亡した個体数を含む

*6: H25.6に野生復帰ステーションから野外に逸出した1羽を含む

*7: 放鳥後、野外で保護・収容した1羽を含む